



2026年7月31日

TDK株式会社

問合せ先：IR・SRグループ

TEL03 (6778) 1068

2027年3月期 第1四半期連結決算情報 [IFRS]

(単位：百万円，%)

科目	期 前第1四半期 (2025. 4. 1～2025. 6. 30)		当第1四半期 (2026. 4. 1～2026. 6. 30)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	535, 753	100. 0	741, 005	100. 0	205, 252	38. 3
営業利益	56, 419	10. 5	86, 310	11. 6	29, 892	53. 0
税引前利益	57, 630	10. 8	94, 500	12. 8	36, 873	64. 0
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	41, 462	7. 7	80, 581	10. 9	39, 120	94. 4
1株当たり四半期利益：						
－ 基本	21円85銭		42円45銭			
－ 希薄化後	21円82銭		42円40銭			
固定資産の取得	60, 506	－	84, 875	－	24, 369	40. 3
減価償却費及び償却費	48, 011	9. 0	57, 321	7. 7	9, 310	19. 4
研究開発費	64, 689	12. 1	78, 047	10. 5	13, 358	20. 6
従業員数	108, 895人	－	109, 289人	－		



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 TDK株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6762 URL <https://www.tdk.com/ja/ir/index.html>
 代表者（役職名）代表取締役社長執行役員CEO（氏名）齋藤 昇
 問合せ先責任者（役職名）IR・SRグループゼネラルマネージャー（氏名）大曲 昌夫（TEL）03-6778-1068
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	741,005	38.3	86,310	53.0	94,500	64.0	81,985	93.4	80,581	94.4	151,284	—
2026年3月期第1四半期	535,753	3.3	56,419	△2.5	57,630	△17.2	42,383	△29.9	41,462	△30.5	8,097	△95.5

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2027年3月期第1四半期	42.45		42.40	
2026年3月期第1四半期	21.85		21.82	

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,751,331	2,317,073	2,298,943	48.4
2026年3月期	4,415,175	2,203,545	2,187,234	49.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
	銭	銭	銭	銭	銭
2026年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		20.00	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施しておりません。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,580,000	3.0	295,000	8.3	300,000	8.4	225,000	15.0	118.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) Linergy Power Sdn Bhd

除外 1社(社名) Actutek Corporation

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	1,943,859,885株	2026年3月期	1,943,859,885株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	45,705,825株	2026年3月期	45,705,760株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	1,898,154,117株	2026年3月期1Q	1,897,689,345株
------------	----------------	------------	----------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2026年7月31日(金)17時30分より、決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳も併せてライブ動画配信しますので、ご利用ください。決算説明会プレゼンテーション資料は、2026年7月31日(金)17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
2. その他の情報	
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 7
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 7
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	P. 7
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 10
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 15
(6) 連結補足資料	P. 19

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

2027年3月期第1四半期(2026年4月1日から6月30日までの3ヶ月間)の業績は次のとおりです。

当第1四半期における世界経済は、中東地域における情勢緊迫化などの影響により、極めて不安定な状況が継続しました。また、為替レートは、対ドルやユーロを中心に前年同期と比べ大幅な円安傾向となりました。

当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場では、メモリ需要の逼迫や価格高騰の影響を受けて、スマートフォン等のICT(情報通信技術)関連製品の生産が前年同期比で減少しました。一方で、AIデータセンター向けニアライン用HDD(ハードディスクドライブ)の需要は、引き続き堅調に推移しました。また、産業機器市場では設備投資需要が堅調に推移しました。自動車市場においては、電動化、自動運転化の進展により、需要は底堅く推移しました。

このような経営環境の中、当第1四半期は、ICT関連製品の生産減少の影響はあったものの、スマートフォン等の新製品販売効果に加え、AIデータセンター関連の需要が堅調に推移し、全てのセグメントにおいて前年同期比で増収となりました。その結果、当第1四半期の連結売上高は、前年同期比38.3%増の741,005百万円となりました。

利益につきましては、円安の進行や堅調なAIデータセンター向け製品の出荷増に加え、合理化や前期に行った構造改革効果等により、営業利益は前年同期比53.0%増の86,310百万円、税引前利益は同64.0%増の94,500百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同94.4%増の80,581百万円となりました。

(単位:百万円, %)

科目	前第1四半期 (2025. 4. 1～2025. 6. 30)		当第1四半期 (2026. 4. 1～2026. 6. 30)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	535,753	100.0	741,005	100.0	205,252	38.3
営業利益	56,419	10.5	86,310	11.6	29,892	53.0
税引前利益	57,630	10.8	94,500	12.8	36,873	64.0
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	41,462	7.7	80,581	10.9	39,120	94.4
1株当たり四半期利益:						
-基本	21円85銭		42円45銭			
-希薄化後	21円82銭		42円40銭			

当第1四半期における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、159円43銭及び185円32銭と前年同期に比べ対米ドルで10.3%、対ユーロで13.2%の円安となりました。これらを含め全体の為替変動により、約725億円の増収、営業利益で約113億円の増益となりました。

＜製品別売上高の概況＞

(単位:百万円, %)

製品区分	前第1四半期 (2025. 4. 1～2025. 6. 30)		当第1四半期 (2026. 4. 1～2026. 6. 30)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	59,785	11.1	80,752	10.9	20,967	35.1
インダクティブデバイス	49,094	9.2	61,980	8.4	12,886	26.2
その他受動部品	29,261	5.5	34,071	4.6	4,810	16.4
受動部品	138,140	25.8	176,803	23.9	38,663	28.0
センサ応用製品	46,415	8.6	61,856	8.3	15,441	33.3
磁気応用製品	54,554	10.2	81,608	11.0	27,054	49.6
エネルギー応用製品	285,519	53.3	405,795	54.8	120,276	42.1
その他	11,125	2.1	14,943	2.0	3,818	34.3
合計	535,753	100.0	741,005	100.0	205,252	38.3
海外売上高(内数)	493,518	92.1	686,935	92.7	193,417	39.2

1)受動部品セグメント

当セグメントは、コンデンサ、インダクティブデバイス、その他受動部品で構成され、売上高は、176,803百万円(前年同期138,140百万円、前年同期比28.0%増)となりました。

コンデンサは、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、80,752百万円(前年同期59,785百万円、前年同期比35.1%増)となりました。主に産業機器市場向けの販売が増加しました。

インダクティブデバイスの売上高は、61,980百万円(前年同期49,094百万円、前年同期比26.2%増)となりました。主に自動車市場向けの販売が増加しました。

その他受動部品は、高周波部品及び圧電材料部品・回路保護部品で構成されており、売上高は、34,071百万円(前年同期29,261百万円、前年同期比16.4%増)となりました。主に産業機器市場向けの販売が増加しました。

2)センサ応用製品セグメント

当セグメントは、温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサで構成され、売上高は、61,856百万円(前年同期46,415百万円、前年同期比33.3%増)となりました。主にICT市場向けの販売が増加しました。

3)磁気応用製品セグメント

当セグメントは、HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネットで構成され、売上高は、81,608百万円(前年同期54,554百万円、前年同期比49.6%増)となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションは、ICT市場向けの販売が増加しました。マグネットは、自動車市場向けの販売が増加しました。

4)エネルギー応用製品セグメント

当セグメントは、エネルギーデバイス(二次電池)、電源で構成され、売上高は、405,795百万円(前年同期285,519百万円、前年同期比42.1%増)となりました。エネルギーデバイスは、主にICT市場向けの販売が増加しました。

5)その他

その他は、メカトロニクス(製造設備)等で構成され、売上高は、14,943百万円(前年同期11,125百万円、前年同期比34.3%増)となりました。メカトロニクスは、産業機器市場向けの販売が増加しました。

なお、上記4つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業・製品は下記のとおりです。

区分	構成する主な事業・製品
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エネルギー応用製品	エネルギーデバイス(二次電池)、電源
その他	メカトロニクス(製造設備)等

〈海外売上高の概況〉

海外売上高の合計は、前年同期の493,518百万円から39.2%増の686,935百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の92.1%から0.6ポイント増加し92.7%となりました。詳細については18ページの地域別セグメント情報をご参照ください。

(2) 当四半期の財政状態の概況

1) 当第1四半期末の資産、負債及び親会社の所有者に帰属する持分の状況

・資産合計	4,751,331百万円（前期末比 7.6%増）
・親会社の所有者に帰属する持分	2,298,943百万円（同 5.1%増）
・親会社の所有者に帰属する持分比率	48.4%（同 1.1ポイント減）

当第1四半期末の資産は、前期末と比較して336,156百万円増加しました。現金及び現金同等物は27,422百万円増加しました。また、有形固定資産が124,380百万円、営業債権が119,479百万円、棚卸資産が52,830百万円それぞれ増加しました。

負債は、前期末と比較して222,628百万円増加しました。社債及び借入金(流動)が142,350百万円、その他の金融負債(流動)が48,961百万円、営業債務が37,893百万円それぞれ増加しました。

資本のうち親会社の所有者に帰属する持分は、前期末と比較して111,709百万円増加しました。主に在外営業活動体の換算差額が増加した結果、その他の資本の構成要素が68,648百万円増加しました。また、利益剰余金が42,935百万円増加しました。

2) 当第1四半期のキャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,043	△19,154	△78,197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,912	△60,220	2,692
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,236	85,389	54,153
為替変動の影響額	△14,270	21,407	35,678
現金及び現金同等物の増加	13,097	27,422	14,326
現金及び現金同等物の期首残高	697,307	842,775	145,468
現金及び現金同等物の四半期末残高	710,404	870,197	159,793

* 営業活動に使用したキャッシュ・フローは、19,154百万円となり、前年同期の営業活動によって得たキャッシュ・フローとの差は78,197百万円となりました。これは主に、営業債権の増加によるものです。

* 投資活動に使用したキャッシュ・フローは、60,220百万円となり、前年同期比2,692百万円減少しました。これは主に、定期預金の払戻の増加によるものです。

* 財務活動によって得たキャッシュ・フローは、85,389百万円となり、前年同期比54,153百万円増加しました。これは主に、短期借入金の増加によるものです。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

＜2027年3月期の連結見通し＞

2027年3月期の連結業績見通し、固定資産の取得、減価償却費及び償却費、研究開発費の見通しは、2026年4月28日発表の見通しから変更なく次のとおりといたしました。

(単位:百万円, %)

項目	2027年3月期予想 (2026年4月発表)	2026年3月期実績	2026年3月期対比増減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	2,580,000	2,504,820	75,180	3.0
営業利益	295,000	272,415	22,585	8.3
税引前利益	300,000	276,810	23,190	8.4
親会社の所有者に 帰属する当期利益	225,000	195,663	29,337	15.0
固定資産の取得	370,000	298,591	71,409	23.9
減価償却費及び償却費	240,000	204,192	35,808	17.5
研究開発費	310,000	289,668	20,332	7.0

(為替の見通し)

第2四半期以降の平均為替レートは対米ドル150円、対ユーロ175円を想定しております。

【将来に関する記述についての注意事項】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当第1四半期において、特定子会社に該当するLinery Power Sdn Bhdの株式を取得したため、連結の範囲に含めております。また特定子会社であるActutek Corporationの株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項なし。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、中長期的な企業価値の向上を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識のもと、1株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。また、2025年3月期を初年度とする中期経営計画において、配当性向35%を目安として配当を実施することを株主還元方針としております。このような方針の下、当社は、持続的な成長を目指し、実現した利益の事業活動への再投資を実施したうえで、連結ベースの親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)や親会社所有者帰属持分配当率(DOE)の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案し、当期の期末配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては次のとおりです。当第1四半期における修正はありません。

(単位:円)

	2027年3月期見通し	2026年3月期実績
中間配当	20.00	16.00
期末配当	20.00	20.00
年間配当	40.00	36.00

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度末 (2026年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (2026年6月30日)		増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
資産					
流動資産					
現金及び現金同等物	842,775		870,197		27,422
営業債権	780,580		900,059		119,479
その他の金融資産	159,587		105,179		△54,408
棚卸資産	585,448		638,278		52,830
未収法人所得税	5,134		5,748		614
その他の流動資産	81,707		110,530		28,823
小計	2,455,232		2,629,990		174,758
売却目的で保有する資産	—		3,751		3,751
流動資産合計	2,455,232	55.6	2,633,741	55.4	178,509
非流動資産					
持分法で会計処理されている投資	48,664		49,053		389
その他の金融資産	226,803		241,754		14,951
有形固定資産	1,225,762		1,350,142		124,380
使用権資産	72,619		83,378		10,759
のれん	188,481		195,292		6,811
無形資産	49,683		49,822		139
長期前渡金	90,080		89,145		△935
繰延税金資産	43,798		45,031		1,233
その他の非流動資産	14,054		13,971		△83
非流動資産合計	1,959,944	44.4	2,117,590	44.6	157,646
資産合計	4,415,175	100.0	4,751,331	100.0	336,156

	前連結会計年度末 (2026年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (2026年6月30日)		増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
負債					
流動負債					
社債及び借入金	210,953		353,303		142,350
リース負債	12,405		12,277		△128
営業債務	706,729		744,622		37,893
その他の金融負債	165,890		214,851		48,961
未払法人所得税	52,333		27,758		△24,575
引当金	15,094		17,688		2,594
その他の流動負債	411,140		419,765		8,625
小計	1,574,545		1,790,265		215,720
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	—		984		984
流動負債合計	1,574,545	35.7	1,791,248	37.7	216,703
非流動負債					
社債及び借入金	332,678		336,208		3,530
リース負債	59,934		62,614		2,680
その他の金融負債	1,031		1,048		17
退職給付に係る負債	97,957		99,079		1,122
引当金	10,639		11,702		1,063
繰延税金負債	111,528		111,574		46
その他の非流動負債	23,317		20,784		△2,533
非流動負債合計	637,086	14.4	643,009	13.5	5,923
負債合計	2,211,630	50.1	2,434,258	51.2	222,628
資本					
親会社の所有者に帰属する持分					
資本金	32,641		32,641		—
資本剰余金	273		400		127
利益剰余金	1,409,670		1,452,605		42,935
その他の資本の構成要素	760,315		828,963		68,648
自己株式	△15,665		△15,665		△0
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,187,234	49.5	2,298,943	48.4	111,709
非支配持分	16,311	0.4	18,130	0.4	1,819
資本合計	2,203,545	49.9	2,317,073	48.8	113,528
負債及び資本合計	4,415,175	100.0	4,751,331	100.0	336,156

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)		増減	
	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	535,753	100.0	741,005	100.0	205,252	38.3
売上原価	△366,099		△513,283		△147,184	
売上総利益	169,654	31.7	227,722	30.7	58,068	34.2
販売費及び一般管理費	△121,020		△153,926		△32,905	
その他の営業収益	7,799		12,966		5,167	
その他の営業費用	△14		△451		△436	
営業利益	56,419	10.5	86,310	11.6	29,892	53.0
金融収益	7,666		19,236		11,570	
金融費用	△6,015		△10,567		△4,550	
持分法による投資損益	△440		△480		△40	
税引前利益	57,630	10.8	94,500	12.8	36,873	64.0
法人所得税費用	△15,247		△12,515		2,730	
四半期利益	42,383	7.9	81,985	11.1	39,603	93.4
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	41,462	7.7	80,581	10.9	39,120	94.4
非支配持分	921	0.2	1,404	0.2	483	52.4
四半期利益	42,383	7.9	81,985	11.1	39,603	93.4

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)	増減
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
四半期利益	42,383	81,985	39,603
その他の包括利益(税効果考慮後) 純損益に振り替えられることのない 項目			
その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する資本性金融資産の公正 価値変動額	△1,827	△107	1,720
確定給付制度の再測定	—	83	83
持分法によるその他の包括利益	△110	620	730
合計	△1,937	595	2,532
純損益に振り替えられる可能性のある 項目			
在外営業活動体の換算差額	△31,777	68,193	99,970
持分法によるその他の包括利益	△572	510	1,082
合計	△32,349	68,703	101,052
その他の包括利益(税効果考慮後)合計	△34,286	69,299	103,584
四半期包括利益	8,097	151,284	143,187
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	7,213	149,546	142,333
非支配持分	884	1,738	854
四半期包括利益	8,097	151,284	143,187

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
2025年4月1日残高	32,641	264	1,273,453	509,555	△15,843	1,800,070	11,184	1,811,254
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	41,462	—	—	41,462	921	42,383
その他の包括利益 (税効果考慮後)	—	—	—	△34,249	—	△34,249	△37	△34,286
四半期包括利益合計	—	—	41,462	△34,249	—	7,213	884	8,097
所有者との取引等								
配当金の支払	—	—	△30,362	—	—	△30,362	—	△30,362
自己株式の取得	—	—	—	—	△0	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	0	0	—	0
株式報酬取引	—	114	—	—	—	114	37	151
ストックオプションの権利 行使	—	△22	—	—	22	0	—	0
所有者との取引等合計	—	92	△30,362	—	22	△30,248	37	△30,211
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	377	△377	—	—	—	—
2025年6月30日残高	32,641	356	1,284,930	474,929	△15,821	1,777,035	12,105	1,789,140

当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
2026年4月1日残高	32,641	273	1,409,670	760,315	△15,665	2,187,234	16,311	2,203,545
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	80,581	—	—	80,581	1,404	81,985
その他の包括利益 (税効果考慮後)	—	—	—	68,965	—	68,965	334	69,299
四半期包括利益合計	—	—	80,581	68,965	—	149,546	1,738	151,284
所有者との取引等								
非支配株主との資本取引	—	—	—	—	—	—	39	39
配当金の支払	—	—	△37,963	—	—	△37,963	—	△37,963
自己株式の取得	—	0	—	—	△0	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	0	0	—	0
株式報酬取引	—	127	—	—	—	127	42	169
ストックオプションの権利 行使	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	127	△37,963	—	△0	△37,836	81	△37,755
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	317	△317	—	—	—	—
2026年6月30日残高	32,641	400	1,452,605	828,963	△15,665	2,298,943	18,130	2,317,073

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	42,383	81,985
減価償却費及び償却費	48,011	57,321
減損損失(又は戻入れ)	428	321
金融収益	△7,666	△19,236
金融費用	6,015	10,567
持分法による投資損益	440	480
法人所得税費用	15,247	12,515
資産及び負債の増減		
営業債権の減少(△増加)	△16,737	△108,748
棚卸資産の減少(△増加)	△27,862	△26,579
長期前渡金の減少(△増加)	2,746	3,818
その他の流動資産の減少(△増加)	△24,420	△31,340
営業債務の増加(△減少)	38,973	17,583
その他の流動負債の増加(△減少)	△3,987	16,332
退職給付に係る負債の増加(△減少)	△17	△1,111
その他の金融資産の減少(△増加)	△2,848	1,876
その他の金融負債の増加(△減少)	3,911	5,044
その他	△5,212	6,859
小計	69,405	27,686
利息及び配当金の受取額	4,484	12,530
利息の支払額	△1,711	△15,646
法人所得税の支払額	△13,135	△43,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,043	△19,154

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得	△60,506	△84,875
固定資産の売却等	3,046	5,602
定期預金の払戻	34,673	82,059
定期預金の預入	△27,223	△25,855
有価証券の売却及び償還	2,220	6
有価証券の取得	△3,504	△2,179
事業の取得	△1,343	—
子会社の取得－取得現金控除後	△10,241	△36,761
事業の譲渡－保有現金控除後	—	1,875
その他	△34	△93
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,912	△60,220
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金による調達額	585	2,979
長期借入金の返済額	△69	—
短期借入金の増減(純額)	△15,659	67,294
社債による調達額	50,000	—
コマーシャル・ペーパーの増減(純額)	29,951	59,825
リース負債の返済額	△3,149	△7,010
配当金の支払額	△30,210	△37,738
その他	△213	39
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,236	85,389
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△14,270	21,407
現金及び現金同等物の増加	13,097	27,422
現金及び現金同等物の期首残高	697,307	842,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	710,404	870,197

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(重要性がある会計方針)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループにおける事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち独立した財務情報が入手可能で、経営者が経営資源の配分決定や業績の評価を行う際、定期的に用いている区分です。

事業の種類別セグメントについては、当社グループは、製品の種類・性質、製造方法、販売市場及び経済的指標等の類似性により複数の事業セグメントを「受動部品」、「センサ応用製品」、「磁気応用製品」及び「エネルギー応用製品」の4つの報告セグメントに集約しております。また、報告セグメントに該当しない事業セグメントを「その他」としております。

各報告セグメント及び「その他」の区分に属する主な事業・製品は、次のとおりです。

区分	主な事業・製品
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エネルギー応用製品	エネルギーデバイス(二次電池)、電源
その他	メカトロニクス(製造設備)等

各セグメントにおける会計方針は、当社グループの要約四半期連結財務諸表における会計方針と一致しております。また、セグメント間取引は、独立企業間価格に基づいております。

2. 報告セグメントに関する情報

前第1四半期及び当第1四半期連結累計期間における報告セグメントに関する情報は、次のとおりです。

〈売上高〉

(単位:百万円, %)

		前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	138,140	25.8	176,803	23.9	38,663	28.0
	セグメント間取引	1,190		1,746		556	46.7
	合計	139,330		178,549		39,219	28.1
センサ 応用製品	外部顧客に対する売上高	46,415	8.6	61,856	8.3	15,441	33.3
	セグメント間取引	0		163		163	—
	合計	46,415		62,019		15,604	33.6
磁気 応用製品	外部顧客に対する売上高	54,554	10.2	81,608	11.0	27,054	49.6
	セグメント間取引	21		257		236	—
	合計	54,575		81,865		27,290	50.0
エネルギー 応用製品	外部顧客に対する売上高	285,519	53.3	405,795	54.8	120,276	42.1
	セグメント間取引	0		18		18	—
	合計	285,519		405,813		120,294	42.1
その他	外部顧客に対する売上高	11,125	2.1	14,943	2.0	3,818	34.3
	セグメント間取引	1,114		1,279		165	14.8
	合計	12,239		16,221		3,982	32.5
セグメント間取引消去		△2,325		△3,462		△1,137	—
合計		535,753	100.0	741,005	100.0	205,252	38.3

〈セグメント利益(△損失)〉

(単位:百万円, %)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品	6,387	4.6	17,385	9.8	10,998	172.2
センサ応用製品	2,690	5.8	7,845	12.7	5,155	191.6
磁気応用製品	6,291	11.5	9,550	11.7	3,259	51.8
エネルギー応用製品	55,370	19.4	69,389	17.1	14,019	25.3
その他	△2,476	△22.3	△1,832	△12.3	644	—
小計	68,262	12.7	102,338	13.8	34,076	49.9
調整	△11,843		△16,028		△4,185	
営業利益	56,419	10.5	86,310	11.6	29,892	53.0

セグメント利益は、売上高から本社部門損益以外の売上原価と販売費及び一般管理費、その他の営業収益及びその他の営業費用を差し引いたものです。セグメント利益の調整額は主として、本社部門における全社の運営、管理目的の費用のうち、セグメントに配賦していない費用です。

3. 地域別セグメント情報

前第1四半期及び当第1四半期連結累計期間における地域別セグメント情報は、次のとおりです。

〈売上高〉

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
日本	42,235	54,070
米州	33,960	43,492
欧州	42,370	52,384
中国	281,604	409,915
アジア他	135,584	181,144
合計	535,753	741,005

当売上高は、外部顧客の所在地に基づいております。

(重要な後発事象)

該当事項なし。

(6)連結補足資料

1)為替レート

項目	期	前第1四半期 (2025. 6. 30)		当第1四半期 (2026. 6. 30)		前期 (2026. 3. 31)	
		US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期末日		144. 81	169. 66	162. 39	185. 35	159. 88	183. 41

2)製品別売上高の四半期推移

(単位:百万円, %)

製品区分	期	前第1四半期 (2025. 4. 1～ 2025. 6. 30)		前第2四半期 (2025. 7. 1～ 2025. 9. 30)		前第3四半期 (2025. 10. 1～ 2025. 12. 31)		前第4四半期 (2026. 1. 1～ 2026. 3. 31)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ		59, 785	11. 1	62, 051	9. 6	66, 314	9. 8	69, 322	10. 7
インダクティブデバイス		49, 094	9. 2	55, 028	8. 5	55, 833	8. 3	56, 255	8. 7
その他受動部品		29, 261	5. 5	30, 433	4. 7	30, 391	4. 5	29, 433	4. 6
受動部品		138, 140	25. 8	147, 512	22. 8	152, 538	22. 6	155, 010	24. 0
センサ応用製品		46, 415	8. 6	61, 501	9. 5	59, 826	8. 9	56, 881	8. 8
磁気応用製品		54, 554	10. 2	61, 199	9. 4	71, 066	10. 5	76, 084	11. 8
エネルギー応用製品		285, 519	53. 3	362, 619	56. 0	377, 103	55. 8	345, 064	53. 4
その他		11, 125	2. 1	14, 779	2. 3	14, 670	2. 2	13, 215	2. 0
合計		535, 753	100. 0	647, 610	100. 0	675, 203	100. 0	646, 254	100. 0

製品区分	期	当第1四半期 (2026. 4. 1～ 2026. 6. 30)	
		金額	構成比
コンデンサ		80, 752	10. 9
インダクティブデバイス		61, 980	8. 4
その他受動部品		34, 071	4. 6
受動部品		176, 803	23. 9
センサ応用製品		61, 856	8. 3
磁気応用製品		81, 608	11. 0
エネルギー応用製品		405, 795	54. 8
その他		14, 943	2. 0
合計		741, 005	100. 0